



豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第58号 R3.11.15

人権作品 入選おめでとうございます



豊能町人権まちづくり協会主催の「人権に関する標語等募集事業」入選作品が決定しました。入選された皆様、おめでとうございます。今後、広報「とよの」に人権作品を随時掲載する予定です。

【小中学生の部の入選者を掲載しています】

	学校名	学年	作者名
絵 画 部 門			
作 文 部 門			

東能勢中学校区 小中一貫教育校開校に向けた学校説明会を開催します。

- 日時 令和3年12月17日(金) 18:30~20:00 (対象：東能勢中学校区保護者)
令和3年12月18日(土) 10:00~11:30 (対象：東能勢中学校区住民)
令和3年12月18日(土) 14:00~15:30 (対象：東能勢中学校区保護者)
令和3年12月18日(土) 18:30~20:00 (対象：東能勢中学校区住民)
- 場所 豊能町立中央公民館 ※詳細につきましては、改めてお知らせします。

各学校園所の取組みを家庭の教育に ～めざす子ども像の実現に向けて⑦～ 東ときわ台小学校

「家庭・地域と協働し、豊能町民の憩いの場をめざして」

コロナ禍において、今現在は制限されておりますが、本来学校は多くの方々が入り出りする場所です。そんな方々の心を和ませてくれるのが、美しい花であったり、豊かな緑であったりします。校区内でもお庭に花がたくさん咲いているお家をよく見かけます。

本校の「花と緑の実行委員会」の委員さんは、ほとんど毎週欠かさず校内の花壇などのお世話に来てくださっています。(花サポーターとお呼びしています。) 特に校門横の円形花壇は、季節や開花時期をふまえた手入れが施されており、年中いつ訪れても、色とりどりの花を見ることができます。

また、花サポーターは校内だけでなく、地域の環境整備もされておられます。ゆくゆくは本校児童もこの活動に参加し、「より地域を愛する心」を育んでいきたいと考えています。もちろん自然に限ったことだけではなく、子どもたちを取り巻く環境を整えていくことが、家庭や地域と学校がつながり、互いに協働して子どもたちを支えていく礎となると信じています。

豊能町全体が地域住民の心を和ませる「憩いの場」であり続けてほしいと願いつつ、これからも家庭や地域の方々とともに、子どもたちのより良い環境整備に努めていきたいと考えています。



小中一貫教育校が始まるよ

東能勢小中学校開校に向け、「子ども用リーフレット」を作成し、東能勢中学校区の児童生徒へ配布しました。リーフレットを見たり、先生のお話を聞いたりして、わからないことや聞きたいことをアンケートに書いてもらいました。

子どもたちからの質問の一部にお答えします。

- ◆小学校の先生も中学校に来てほしいです。小学校の先生は来ますか？
(4年児童) →小学校の先生も何人か中学校の校舎に行きます。
- ◆中学校に行ったら、クラブはどうなりますか？ (4年児童)
→月に1回程度456年生で行うクラブは、小学校の校舎で行います。
- ◆給食は、どうなるんですか？ (5年児童)
→56年生は、中学生と同じデリバリー給食を食べます。
- ◆56年生も制服ですか？ (中学1年生徒)
→56年生は、今まで通り私服で登校します。

遊具やサッカーゴールを作ってください。(5年児童)

ちいきのベンキョウがたのしみです。(2年児童)

